

FUJIFILM

DIGITAL CAMERA

X-S10

New Features Guide

Version 3.00

本製品はファームウェアの更新による機能の追加／変更のため、付属の使用説明書の記載と一部機能が異なる場合があります。詳しくは下記ホームページから各機種ของファームウェア更新情報をご覧ください。

<https://fujifilm-x.com/ja-jp/support/download/firmware/cameras/>

変更項目

X-S10 Version 3.00では以下の機能が追加または変更されています。
最新の使用説明書は、下記ホームページをご覧ください。

<https://fujifilm-dsc.com/ja/manual/>

No.	概要	X-S10 	詳細 	Ver.
1	タッチズームに対応したレンズを使用しているときにタッチズームができるようになりました。これにともない、セットアップメニューの  操作ボタン・ダイヤル設定 > タッチパネル設定 に タッチズーム が追加されました。	24 227	1 15	2.50
2	別売のXLRマイクアダプターに対応しました。これにともない、静止画撮影メニューの  動画設定 > オーディオ設定 および動画撮影メニューの  オーディオ設定 に XLRマイクアダプター設定 が追加されました。またセットアップメニューの  音設定 に 4ch音声再生 が追加されました。	50 153 176 212	2 3 4	2.30
3	カメラで使えるプリンターにスマートフォン用プリンター instax mini Link と instax Link WIDE が追加されました。これにともない再生メニューの instax プリンタープリント の内容が変更されました。またセットアップメニューの  接続設定 > instax プリンター接続設定 が instax プリンター設定 に変更になり、内容が変更されました。	202 236 289 290 293	5 8 34	2.10
4	セットアップメニューの  基本設定 に  エリア設定 が追加されました。これにともない、初期設定の方法や 世界時計 の設定方法が変更されました。また、 日時設定 で24時間表示が選べるようになりました。	207	10	3.00
5	セットアップメニューの  基本設定 > リセット の内容が変更されました。	210	11	3.00

No.	概要	X-S10 📖	詳細 📖	Ver.
6	セットアップメニューの 🔌 接続設定 > Bluetooth 設定 が Bluetooth/ スマートフォン 設定 に変更され、 電源 OFF 中の画像転送 が追加されました。また、 撮影後 自動画像転送 が 撮影時 自動画像転送 に、 スマートフォン同期設定 が スマートフォン位置情報同期 にそれぞれ変更されました。	234	18	3.00
7	画像を転送するタイミングが変更されました。再生時やカメラの電源をオフにしたときだけでなく、撮影時にも画像を転送できるようになりました。	234	18	3.00
8	セットアップメニューの 🔌 接続設定 > 共通設定 の内容が移動しました。 <ul style="list-style-type: none"> • 位置情報表示が 🔌 表示設定に移動しました。 • 📶 ボタン設定が 🔌 操作ボタン・ダイヤル設定に移動し、▶ ISO ボタン設定に変更されました。 • 位置情報記録が 🔌 保存設定に移動しました。 • 名前とスマートフォン送信時 📶 圧縮が Bluetooth/ スマートフォン設定に移動しました。 	220 226 233 234	11 12 18	3.00
9	スマートフォンとの無線での接続方法が変更されました。	278	30	3.00
10	レンズファンクションボタンのある電動ズームレンズに対応しました。これにともない、セットアップメニューの 🔌 操作ボタン・ダイヤル設定 > 電動ズームレンズファンクション (Fn) 設定 が追加されました。また、ファンクションボタンに割り当て可能な機能が変更されました。	223 252 256 263	13 23 25 26 29	2.50
11	セットアップメニューの 🔌 操作ボタン・ダイヤル設定 > レンズ ズーム / フォーカス設定 が追加され、レンズファンクションボタンのある電動ズームレンズの動作を設定できるようになりました。	225	13	2.50
12	フォーカスリングとフォーカスリング操作 が 🔌 操作ボタン・ダイヤル設定 > レンズ ズーム / フォーカス設定 に移動し、 フォーカスリング は フォーカスリング回転方向 に変更されました。	225	13	2.50
13	セットアップメニューの 🔌 操作ボタン・ダイヤル設定 に ロック が追加されました。	228	17	2.00

No.	概要	X-S10 📖	詳細 📖	Ver.
14	セットアップメニューの 📌 接続設定 > Bluetooth 設定 に Bluetooth 機器一覧 が追加されました。	234	18	2.60
15	セットアップメニューの 📌 接続設定 に ネットワーク設定 が追加され、ワイヤレステザー撮影時の無線 LAN (ワイヤレス) の設定が行えるようになりました。	235	20	2.00
16	セットアップメニューの 📌 接続設定 > 情報表示 に MAC アドレスと Bluetooth アドレスに加え、IP アドレスも表示されるようになりました。	239	20	2.00
17	セットアップメニューの 📌 接続設定 > 接続モード の内容が変更され、静止画の転送、現像、カメラの設定だけでなく、静止画、動画のテザー撮影などができるようになりました。	237	21	2.00
18	別売アクセサリーに三脚グリップ TG-BT1 が追加されました。	292	34	2.60

追加 / 変更内容

追加または変更になった内容は以下のとおりです。

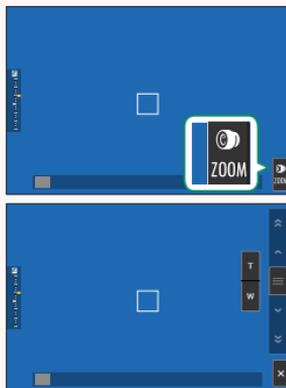
X-S10 使用説明書： 24 撮影時のタッチ操作について

Ver. 2.50

タッチズーム

タッチズームに対応しているレンズを使用しているときは、画面をタッチしてズーム操作を行うことができます。撮影画面でタッチズームボタンをタッチすると、タッチズームがオンになります。

タッチズームはそれぞれのボタンで操作します。

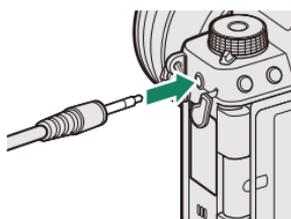


ボタン	意味
 タッチズーム	タッチズームをオンにします。
T ボタン	タッチすると望遠側または広角側に操作できます。長押しすると、一定速度でズームできます。
W ボタン	
 シーソースイッチ	スワイプすると、ズーム位置を変更します。任意の位置を長押しすると、その位置に応じた速度で、望遠側または広角側にズームします。
X ボタン	タッチズームをオフにします。

動画の撮影方法

外部マイクについて

このカメラでは、外部マイクを使用できます。外部マイクのプラグはプラグインパワーを必要としないφ3.5mmピンで取り付けるものをご使用ください。詳しくはステレオマイクの使用説明書をご覧ください。



XLR マイクアダプターについて

このカメラではティアック株式会社製 XLR マイクアダプター（TASCAM CA-XLR2d-F）を使用できます。詳しくは以下の TASCAM のウェブサイトをご覧ください。

<https://tascam.jp/jp/product/ca-xlr2d/>

XLR マイクアダプター設定

XLR マイクアダプターを使用しているときに、マイク入力チャンネルなどを設定できます。

サブメニュー	内容
マイク入力チャンネル	<p>カメラの内蔵マイクも使用して 4ch 録音をするか、XLR マイクアダプターのマイクのみで 2ch 録音をするかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 4ch XLR+ カメラ：カメラの内蔵マイクも使用して、4ch 録音をします。 • 2ch XLR のみ：XLR マイクアダプターに取り付けられた外部マイクのみで 2ch 録音をします。
4ch 音声モニタリング	<p>動画撮影中にヘッドホンなどでモニタリングする音声を設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • XLR：XLR マイクアダプターに取り付けられた外部マイクの音声をモニタリングします。 • カメラ：カメラの内蔵マイクの音声をモニタリングします。
HDMI4ch 音声出力	<p>HDMI 端子に取り付けられた外部レコーダーに出力する音声を設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • XLR：XLR マイクアダプターに取り付けられた外部マイクの音声を出力します。 • カメラ：カメラの内蔵マイクの音声を出力します。



- カメラのマイク端子に外部マイクが取り付けられているときは、内蔵マイクの代わりに外部マイクの音声を使用します。
- 4ch 録音は **📺 動画設定 > ファイル形式**が **MOV/H.264 LPCM** のときのみ行えます。

4ch 音声再生

XLR マイクアダプターを使用して、4ch 録音で撮影された動画を再生するときの音声を選べます。

設定	説明
XLR	XLR マイクアダプターに取り付けられた外部マイクの音声を再生します。
カメラ	カメラの内蔵マイクまたはマイク端子に取り付けられた外部マイクの音声を再生します。

instax プリンタープリント 画像をプリントする

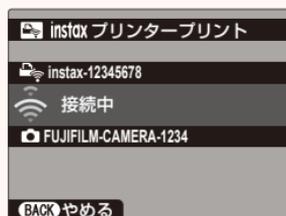
別売のスマートフォン用プリンター「instax Link シリーズ」または「instax SHARE シリーズ」で画像をプリントできます。あらかじめ **接続設定 > instax プリンター設定**で、使用するプリンターを登録しておく必要があります。

instax Link シリーズの場合

- 1 プリンターの電源を入れます。
- 2 再生メニューのinstaxプリンタープリント > instax Bluetooth接続を選び、MENU/OKボタンを押します。



- 3 カメラとプリンターの接続が開始されます。



4 プリントしたい画像を選び、MENU/OK ボタンを押します。



- 他のカメラで撮影した画像はプリントできません。
- プリントされる画像サイズはプリンターで自動調整され、トリミングして（切り抜いて）プリントされます。そのためプリントされる画像は、カメラで表示されている画像の範囲よりも狭くなります。
- **画質設定 > 画像サイズ**が **L 3:2** または **M 3:2**、**S 3:2** 以外で撮影された画像を instax WIDE フィルムにプリントする場合、画像を送信する前にトリミング位置を変更できます。
- プリンターによって、操作画面が変わることがあります。

5 画像がプリンターに送信され、プリントが開始されます。



プリンターと接続しているカメラへは、スマートフォンを同時に接続できません。

instax 画質モード

instax Link WIDE でプリントするときは、**instax プリンター設定 > instax 画質モード**で、従来画質の "instax-Natural モード" に加え、色彩表現が豊かな "instax-Rich モード" を選べます。



カメラがプリンターと接続しているときでも設定できます。

instax SHARE シリーズの場合

1 プリンターの電源を入れます。

2 再生メニューのinstaxプリンター
プリント > instax Wi-Fi接続を選び、
MENU/OKボタンを押します。



3 カメラとプリンターの接続が開始されます。



4 プリントしたい画像を選び、MENU/OK
ボタンを押します。



- 他のカメラで撮影した画像はプリントできません。
- プリントされる画像サイズはプリンターで自動調整され、トリミングして（切り抜いて）プリントされます。そのためプリントされる画像は、カメラで表示されている画像の範囲よりも狭くなります。
- **画質設定 > 画像サイズ**が **L 1:1** または **M 1:1**、**S 1:1** 以外で撮影された画像を instax SQUARE フィルムにプリントする場合、画像を送信する前にトリミング位置を変更できます。
- プリンターによって、操作画面が変わることがあります。

5 画像がプリンターに送信され、プリントが開始されます。

instax プリンター設定 プリンターとの接続を設定する

別売のスマートフォン用プリンター「instax Link シリーズ」または「instax SHARE シリーズ」との接続を設定します。

instax Link シリーズの場合

- 1  接続設定 > instaxプリンター設定 > instaxプリンター接続設定でinstax Bluetooth接続を選び、MENU/OKボタンを押します。



 instax mini Link と接続する場合、instax mini Link のファームウェアのバージョンが「0104」以上になっていることを確認してください。バージョンの確認やバージョンアップは instax mini Link アプリで行えます。詳細は以下のサイトの「Q. 本体を最新のファームウェアに更新したい。」をご覧ください。

https://instax.jp/mini_link/support/faq/

- 2 ペアリング登録を選び、MENU/OKボタンを押してプリンターの電源をオンにすると、ペアリングを開始します。



-  ペアリング削除を選ぶと、すでにペアリング登録されているプリンターとのペアリング情報を削除します。
- ペアリング情報を選ぶと、ペアリング登録されているプリンターの情報を表示します。

3 ペアリング登録完了画面で**MENU/OK**ボタンを押すと、ペアリング登録が完了します。

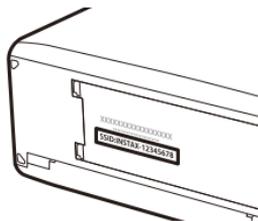
instax SHARE シリーズの場合

☑ **接続設定** > **instax プリンター設定** > **instax プリンター接続設定**で **instax Wi-Fi 接続**を選び、**MENU/OK** ボタンを押してプリンターの SSID とパスワードを入力します。



プリンター名 (SSID) とパスワード

プリンターの底面に SSID が記載されています。工場出荷時のパスワードは「1111」です。すでにスマートフォンを使用してプリントされている方で任意のパスワードを設定している場合は、設定したパスワードを入力してください。



🏠 エリア設定

お住まいの地域やサマータイムの設定をします。

エリア設定

世界地図からお住まいの地域を選択します。

サマータイム

サマータイムを使用するかどうかを設定できます。

設定	説明
ON	サマータイムを使用します。
OFF	サマータイムを使用しません。

世界時計

旅行先で、簡単にカメラの時計を現地時間に合わせることができます。

設定	説明
🏠 ホーム	現在設定されている日時を表示します。
➦ 現地	旅行先の日時を表示します。

❗️ ➦ 現地を選ぶときは、あらかじめ 🏠 エリア設定でお住まいの地域を設定してください。

現地時間の設定方法

1 ➦ 現地を選び、MENU/OKボタンを押します。

2 フォーカスレバーの左右で旅行先のエリアを選びます。

 サマータイムを使用したいときはサマータイムを ON に設定してください。

3 MENU/OKボタンを押します。

 ➦ 現地を選ぶと、電源を入れるたびに、画面に ➦ と日時が約 3 秒間黄色で表示されます。

リセット

撮影メニューまたはセットアップメニューの設定をそれぞれ工場出荷時の設定に戻します。

1 リセットするメニューを選びMENU/OKボタンを押します。

設定	説明
静止画メニュー リセット	静止画撮影メニューのカスタム登録/編集の内容、ホワイトバランスのカスタムの内容以外がリセットされます。
動画メニューリセット	👤 ホワイトバランスのカスタムの内容以外がリセットされます。
セットアップリセット	セットアップメニューの日時設定、🏠 エリア設定、世界時計、著作権情報以外がリセットされます。
初期化	ホワイトバランスのカスタムの内容以外の全ての設定がリセットされます。

2 確認画面で実行を選んでMENU/OKボタンを押します。

位置情報表示

ON にすると、スマートフォンから取得した位置情報を表示できます。

設定値	
ON	OFF

▶ ISO ボタン設定

再生モードで **ISO** ボタンを押したときの動作を設定できます。

設定	説明
☐ スマートフォン 転送予約	表示している画像を転送予約します。スマートフォンとペアリングしていないときは Bluetooth/ スマートフォン設定 の画面が表示されます。
🎵 選択 & スマート フォン転送予約	画像選択画面を表示します。ペアリングしているスマートフォンに転送する画像を選んで転送予約できます。スマートフォンとペアリングしていないときは Bluetooth/ スマートフォン設定 の画面が表示されます。
📶 ワイヤレス通信	ワイヤレス通信を行います。

位置情報記録

ON にすると、スマートフォンから取得した位置情報を撮影する画像に記録することができます。

設定値	
ON	OFF

電動ズームレンズファンクション (Fn) 設定

ファンクションボタンがある電動ズームレンズを装着したときの、レンズのファンクションボタンに割り当てる機能を設定できます。

レンズズーム / フォーカス設定

フォーカスリングがあるレンズや対応する電動ズームレンズを装着したときの動作を設定できます。

フォーカスリング回転方向

マニュアルフォーカス時 (📷 **フォーカス設定** > **フォーカスモード**がマニュアルフォーカスのとき) に遠距離側に合わせる場合の、フォーカスリングの回転方向を変更できます。

設定	説明
🕒 時計回り	フォーカスリングの回転方向を 🕒 時計回りに設定します。
🕒 反時計回り	フォーカスリングの回転方向を 🕒 反時計回りに設定します。

フォーカスリング操作

フォーカスリングの操作に応じたピント移動について設定できます。

設定	説明
ノンリニア	リング操作の回転速度に応じて、移動量可変でピントを移動します。
リニア	回転速度に応じず、回転量に対してリニアにピント移動します。

MF 定速フォーカス (Fn)

対応する電動ズームレンズ使用時に、ファンクションボタンでマニュアルフォーカス撮影をするときの、ピントの変化速度を設定できます。数値が大きいくほど変化する速度は速くなります。

設定値							
1(遅)	2	3	4	5	6	7	8(速)

定速ズーム (Fn)

対応する電動ズームレンズ使用時に、ファンクションボタンでズーム操作をするときの動作速度を設定できます。数値が大きいほど速くなります。

設定値

1(遅) | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8(速)

定速ズーム / フォーカス操作 (Fn)

対応する電動ズームレンズ使用時に、ファンクションボタンで定速フォーカスや定速ズーム操作をするときの動作を設定できます。

設定	説明
スタート/ストップ	ファンクションボタンを押すとフォーカスやズームを行い、もう一度押すと止まります。
押下中のみ	ファンクションボタンを押している間、フォーカスやズームを行います。

ズームリング回転方向

対応する電動ズームレンズのズームリングを操作するときの、ズームリングの回転方向を変更できます。

設定	説明
🕒 時計回り	ズームリングの回転方向を 🕒 時計回りに設定します。
🕒 反時計回り	ズームリングの回転方向を 🕒 反時計回りに設定します。

ズーム / フォーカスコントロールリング

対応する電動ズームレンズのズーム / フォーカスコントロールリングの用途を設定できます。

設定値

ズーム

フォーカス

タッチパネル設定

液晶モニター（LCD）のタッチ操作を行うかどうかを設定できます。

📷 タッチパネル設定

設定	説明
ON	撮影時に液晶モニター（LCD）をタッチパネルとして使用します。
OFF	タッチパネルとして使用しません。

📷 ダブルタップ拡大

設定	説明
ON	撮影時に液晶モニター（LCD）を2回タッチすると、画像が拡大します。
OFF	タッチによる画像拡大はしません。

📷 タッチファンクション

設定	説明
ON	タッチファンクションを使用します。
OFF	タッチファンクションを使用しません。

📷 タッチズーム

設定	説明
ON	撮影時に液晶モニター（LCD）をタッチして、対応する電動ズームレンズのズーム操作を行います。
OFF	タッチズームを使用しません。

📷 タッチパネル設定

設定	説明
ON	再生時に液晶モニター（LCD）をタッチパネルとして使用します。
OFF	タッチパネルとして使用しません。

EVF タッチパネル有効範囲

EVF 使用時に液晶モニター（LCD）をタッチパネルとして使用できます。タッチパネルの有効範囲は次の中から選びます。

設定	説明
<input type="checkbox"/>	全面で動作。
<input checked="" type="checkbox"/>	右半分で動作。
<input checked="" type="checkbox"/>	右上 1/4 側で動作。
<input checked="" type="checkbox"/>	右下 1/4 側で動作。
<input checked="" type="checkbox"/>	左半分で動作。
<input checked="" type="checkbox"/>	左上 1/4 側で動作。
<input checked="" type="checkbox"/>	左下 1/4 側で動作。
OFF	タッチパネルとして使用しません。

ロック

カメラのボタンや機能をロックして誤操作を防止できます。機能別にロックするボタンや機能を選ぶこともできます。

サブメニュー	内容
ロック指定	<ul style="list-style-type: none">• 解除：ロック指定を解除します。• 全てロック：機能別ロック設定で選択できるすべてのボタンや機能を一括でロックします。• 機能別ロック：機能別ロック設定で選んだボタンや機能をロックします。
機能別ロック設定	ロック指定で機能別ロックを選んだときにロックするボタンや機能を選びます。



撮影画面で **MENU/OK** ボタンを長押しすると機能別ロックができます。もう一度長押しするとロックを解除します。

Bluetooth/ スマートフォン設定

Bluetooth 接続に関する設定を行います。

サブメニュー	内容
ペアリング登録	スマートフォンアプリケーションがインストールされているスマートフォンとペアリング登録します。
ペアリング 接続先選択	ペアリング登録で登録したスマートフォンの中から接続するスマートフォンを選びます。接続なしを選択するとスマートフォンとのペアリングは行いません。
ペアリング削除	ペアリング登録されているスマートフォンの情報を削除できます。削除するスマートフォンを選んでください。削除されたスマートフォンはペアリング接続先選択のリストからも削除されます。
Bluetooth 機器一覧	ペアリング登録されている機器のうち、スマートフォン以外の機器の一覧を確認したり、ペアリングを削除したりできます。
Bluetooth ON/OFF	<ul style="list-style-type: none"> ON：カメラの電源をオンにすると、常にペアリング登録されているスマートフォンと Bluetooth 接続します。 OFF：Bluetooth 接続しません。
撮影時 自動画像 転送	撮影したときに画像を自動的に転送予約するかどうかを設定できます。
スマートフォン位 置情報同期	ペアリング登録されているスマートフォンと位置情報を同期するかどうかを設定できます。
名前	無線 LAN 通信で使用するカメラの名前を変更できます。工場出荷時は、カメラ固有の名前になっています。
電源 OFF 中の画 像転送	カメラの電源をオフにしたときも、撮影した画像をペアリングされているスマートフォンに転送するかどうかを設定できます。
スマートフォン送 信時 3M 圧縮	<p>スマートフォン送信時の画像サイズを変更できます。スマートフォン送信時 3M 圧縮を ON にして画像を送信しても、メモリーカードに保存されている元の画像の画像サイズが変更されることはありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ON：画像サイズを 3M に圧縮して送信します。 OFF：元画像のサイズのままで送信します。



- スマートフォンにあらかじめ最新のスマートフォンアプリケーションをインストールしておく必要があります。ご使用いただくアプリケーションはご使用中のスマートフォンのOSにより異なりますので、以下のウェブサイトをご覧ください。
<https://app.fujifilm-dsc.com/>
- **Bluetooth ON/OFF** が **ON** で **撮影時 自動画像転送** が **ON** の場合や、再生メニューの **画像転送予約** を設定している場合は、撮影時や再生時、カメラの電源がオフのときに画像を転送します。
- カメラとスマートフォンがペアリングされている状態でスマートフォンアプリケーションを起動しておく、カメラの日付はスマートフォンと自動的に同期されます。

ネットワーク設定

無線 LAN（ワイヤレス）に関する設定を変更できます。

サブメニュー	内容
ワイヤレスアクセス ポイント設定	<ul style="list-style-type: none">• 簡単設定：アクセスポイントに簡単接続で接続します。• 手動設定：アクセスポイントにマニュアル操作で接続します。無線 LAN ルーター選択、SSID 入力を手動で行います。
ワイヤレス IP アドレス設定	<ul style="list-style-type: none">• 自動：IP アドレスを自動で設定します。• 手動：IP アドレスを手動で設定します。IP アドレス、ネットマスク、ゲートウェイの設定をそれぞれ手動で行います。

情報表示

カメラ本体の MAC アドレスと Bluetooth アドレス、無線 LAN の IP アドレスを表示します。

接続モード

外部機器とカメラを接続して使用する機能を設定します。

設定	説明
USB カードリーダー	USB ケーブルでパソコンとカメラを接続すると、自動的にメモリーカードのデータをパソコンに転送するモードになります。接続していないときは通常のカメラとして動作します。
USB テザー撮影 自動	<p>USB ケーブルでパソコン、ジンバル、ドローンなどを接続すると、外部機器からカメラの制御が可能になります。接続した外部機器の電源を入れると、カメラは自動的にテザー撮影状態（外部機器による制御を受け付ける状態）になります。外部機器と接続していないときや外部機器の電源がオフのときは、通常通りにカメラを使用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「Capture One」、 「Adobe® Photoshop® Lightroom® + Tether Plugin」、 「FUJIFILM X Acquire」 がインストールされているパソコンと接続すると、撮影した静止画をパソコンへ自動転送したり、パソコンから静止画の撮影を制御したりできます。「FUJIFILM X Acquire」では、カメラ設定の保存や読み込みも可能です。 「FUJIFILM X Webcam」 がインストールされているパソコンと接続すると、カメラをウェブカメラとして使用できます。 対応したジンバル・ドローンなどを接続すると、ジンバル・ドローン側からカメラの制御が可能になります。制御は静止画撮影と動画撮影の両方行えます。静止画撮影、動画撮影の切り替えはカメラ側で設定します。使用できる機能は接続先のジンバル・ドローンの仕様によって異なります。
USB テザー撮影 固定	<p>USB テザー撮影 自動と使用できる機能は同じです。ただし、外部機器を接続していないときや外部機器の電源がオフのときも、テザー撮影状態（外部機器による制御を受け付ける状態）になります。USB ケーブルが抜けるなどの異常が発生した場合も、再度 USB ケーブルを接続すると、外部機器からの制御を継続できます。工場出荷時の設定では、撮影した静止画はメモリーカードに記録されませんのでご注意ください。</p>

設定	説明
ワイヤステザー撮影 固定	ワイヤレス接続でテザー撮影モードになります。 📌 接続設定 > ネットワーク設定 でアクセスポイントを設定してください。
USB RAW 現像 / 設定保存読込	USB ケーブルでパソコンとカメラを接続すると、自動的に「USB RAW 現像」「設定保存読込」が可能になります。接続していないときは通常のカメラとして動作します。 <ul style="list-style-type: none"> • USB RAW 現像：(使用ソフトウェア：FUJIFILM X RAW STUDIO) カメラに搭載している画像処理エンジンで、高速、高品質に RAW 現像を行います。 • 設定保存読込：(使用ソフトウェア：FUJIFILM X Acquire) カメラの設定の保存、読込ができます。カメラの設定全体を瞬時に切り替えたり、複数の同一機種カメラ間で設定を共有したりするときに便利です。接続していないときは通常のカメラとして動作します。



📌 消費電力設定 > 自動電源 OFF の設定は、テザー撮影中（外部機器を接続した撮影中）も有効になります。テザー撮影中にオートパワーオフをさせたくない場合は、**自動電源 OFF** を **OFF** に設定してください。



パソコンのソフトウェアの詳細やダウンロードは以下をご覧ください。

- **Capture One Express Fujifilm** :
<https://www.captureone.com/ja/products-plans/capture-one-express/fujifilm>
- **Capture One Pro Fujifilm** :
<https://www.captureone.com/ja/explore-features/fujifilm>
- **Adobe® Photoshop® Lightroom® + Tether Plugin** :
<https://fujifilm-x.com/ja-jp/products/software/adobe-photoshop-lightroom-tether-plugin/>
- **FUJIFILM X Acquire** :
<https://fujifilm-x.com/ja-jp/products/software/x-acquire>
- **FUJIFILM X RAW STUDIO** :
<https://fujifilm-x.com/ja-jp/products/software/x-raw-studio/>
- **RAW FILE CONVERTER EX powered by SILKYPIX** :
<https://fujifilm-x.com/ja-jp/support/download/software/raw-file-converter-ex-powered-by-silkypix/>
- **FUJIFILM X Webcam** :
<https://fujifilm-x.com/ja-jp/products/software/x-webcam/>

ファンクションボタン

ファンクションボタンの割り当て変更

ファンクションボタンの割り当ては、**🔧 操作ボタン・ダイヤル設定 > ファンクション (Fn) 設定**で設定できます。割り当てられる機能は次のとおりです。

- 画像サイズ
- 画質モード
- RAW
- フィルムシミュレーション
- グレイン・エフェクト
- カラークローム・エフェクト
- カラークローム ブルー
- ダイナミックレンジ
- D レンジ優先
- ホワイトバランス
- 明瞭度
- フォーカスエリア選択
- フォーカスチェック
- フォーカスモード
- AF モード
- AF-C カスタム設定
- 顔検出 ON/OFF
- フォーカスリミッター
- フォーカスチェックロック
- スポーツファインダーモード
- プリ撮影 **ES** 📷
- セルフタイマー
- AE ブラケット設定
- フォーカス BKT 設定
- 測光
- シャッター方式
- フリッカー低減
- 感度
- ブレ防止モード
- ワイヤレス通信
- フラッシュ調光補正
- フラッシュ機能設定
- TTL-LOCK
- モデリング発光
- 動画リリース
- FULL HD ハイスピード撮影
- 動画クロープ倍率固定モード **CROP 1.29x**
- 📷 ブレ防止モードブースト
- ゼブラ設定
- 内蔵 / 外部マイクレベル設定
- 4ch 音声再生
- 動画専用操作モード 📷
- VIEW MODE 設定
- 被写界深度確認
- マニュアル時モニター露出 / WB 反映
- ナチュラルライブビュー
- ヒストグラム
- 電子水準器
- 情報表示拡大モード
- F-Log ビューアシスト
- ズーム / フォーカスコントロールリング
- 定速ズーム (T)
- 定速ズーム (W)
- **MF** 定速フォーカス (N)
- **MF** 定速フォーカス (F)
- AE LOCK のみ

- AF LOCKのみ
- AE/AF LOCK
- AF-ON
- AWB LOCKのみ
- ロック指定
- パフォーマンス
- 撮影後自動画像転送
- ペアリング接続先選択
- Bluetooth ON/OFF
- クイックメニュー
- 再生モード
- なし



なしを選ぶと、ファンクションボタンの割り当てはなくなります。

タッチファンクション

タッチファンクションの割り当て変更

タッチファンクションの割り当ては、**📌 操作ボタン・ダイヤル設定 > ファンクション (Fn) 設定**で設定できます。割り当てられる機能は次のとおりです。

- 画像サイズ
- 画質モード
- RAW
- フィルムシミュレーション
- グレイン・エフェクト
- カラークローム・エフェクト
- カラークローム ブルー
- ダイナミックレンジ
- Dレンジ優先
- ホワイトバランス
- 明瞭度
- フォーカスエリア選択
- フォーカスチェック
- フォーカスモード
- AF モード
- AF-C カスタム設定
- 顔検出 ON/OFF
- フォーカスリミッター
- フォーカスチェックロック
- スポーツファインダーモード
- プリ撮影 ES 
- セルフタイマー
- AE ブラケティング設定
- フォーカス BKT 設定
- 測光
- シャッター方式
- フリッカー低減
- 感度
- プレ防止モード
- ワイヤレス通信
- フラッシュ調光補正
- フラッシュ機能設定
- TTL-LOCK
- モデリング発光
- FULL HD ハイスピード撮影
- 動画クロップ倍率固定モード ^{CROP} 1.29x
-  プレ防止モードブースト
- ゼブラ設定
- 内蔵 / 外部マイクレベル設定
- 4ch 音声再生
- 動画専用操作モード 
- VIEW MODE 設定
- 被写界深度確認
- マニュアル時モニター露出 / WB 反映
- ナチュラルライブビュー
- ヒストグラム
- 電子水準器
- 情報表示拡大モード
- F-Log ビューアシスト
- ズーム / フォーカスコントロールリング
- ロック指定
- パフォーマンス
- 撮影後 自動画像転送
- ペアリング接続先選択
- Bluetooth ON/OFF
- クイックメニュー
- 再生モード
- なし

 なしを選ぶと、タッチファンクションの割り当てはなくなります。

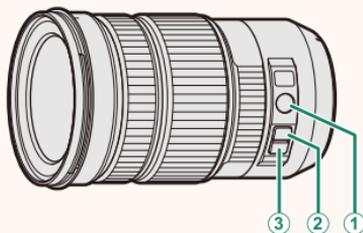
レンズファンクションボタン

レンズファンクションボタンのある電動ズームレンズを使用する場合、ファンクションボタンに別の機能を割り当てることができます。

レンズファンクションボタンの工場出荷時設定

工場出荷時に割り当てられている機能とボタンの位置は次のとおりです。

 ここでは、XF18-120mmF4 LM PZ WR を例に説明しています。



レンズファンクションボタン	割り当てられている機能
① Z/F	ズーム / フォーカスコントロールリング
② L-Fn1 (ズームボタン上)	定速ズーム (T)
③ L-Fn2 (ズームボタン下)	定速ズーム (W)

レンズファンクションボタンの割り当て変更

レンズファンクションボタンの割り当ては、**操作ボタン・ダイヤル設定 > 電動ズームレンズファンクション (Fn) 設定**で設定できます。割り当てられる機能は次のとおりです。

- 画像サイズ
- 画質モード
- RAW
- フィルムシミュレーション
- グレイン・エフェクト
- カラークローム・エフェクト
- カラークローム ブルー
- ダイナミックレンジ
- Dレンジ優先
- ホワイトバランス
- 明瞭度
- フォーカスエリア選択
- フォーカスチェック
- フォーカスモード
- AF モード
- AF-C カスタム設定
- 顔検出 ON/OFF
- フォーカスリミッター
- フォーカスチェックロック
- スポーツファインダーモード
- プリ撮影 
- セルフタイマー
- AE ブラケットング設定
- フォーカス BKT 設定
- 測光
- シャッター方式
- フリッカー低減
- 感度
- プレ防止モード
- ワイヤレス通信
- フラッシュ調光補正
- フラッシュ機能設定
- TTL-LOCK
- モデリング発光
- 動画リリース
- FULL HD ハイスピード撮影
- 動画クロップ倍率固定モード  1.29x
-  プレ防止モードブースト
- ゼブラ設定
- 内蔵 / 外部マイクレベル設定
- 4ch 音声再生
- 動画専用操作モード 
- VIEW MODE 設定
- 被写界深度確認
- マニュアル時モニター露出 /WB 反映
- ナチュラルライブビュー
- ヒストグラム
- 電子水準器
- 情報表示拡大モード
- F-Log ビューアシスト

- ズーム / フォーカスコントロールリング
- 定速ズーム (T)
- 定速ズーム (W)
- **MF** 定速フォーカス (N)
- **MF** 定速フォーカス (F)
- AE LOCK のみ
- AF LOCK のみ
- AE/AF LOCK
- AF-ON
- AWB LOCK のみ
- ロック指定
- パフォーマンス
- 撮影後自動画像転送
- ペアリング接続先選択
- Bluetooth ON/OFF
- クイックメニュー
- 再生モード
- なし



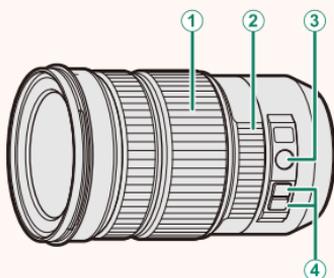
- **なし**を選ぶと、レンズファンクションボタンの割り当てはなくなります。
- **定速ズーム (T)** または、**定速ズーム (W)** を割り当てているときは、機能別ロック設定が無効になります。

電動ズームレンズについて

電動ズームレンズを使用しているときは、ズーム / フォーカスコントロールリング、ズームボタン、ズームリングでズーム操作が行えます。

❗ 濡れた状態でズーム操作を行うと、内部に水が入りやすくなるので、水分を拭き取ってから操作してください。

📍 ここでは、XF18-120mmF4 LM PZ WR を例に説明しています。



名称	説明
① ズームリング	ズームリングを回してマニュアルでズーム操作が行えます。
② ズーム / フォーカスコントロールリング	ズーム / フォーカスコントロールリングを回している間、電動ズームします。回す量によってズームの速度が変わります。
Z/F ボタン ③ (ズーム / フォーカス切り換えボタン)	ズーム / フォーカスコントロールリングの機能をズームまたはフォーカスで切り替えることができます。
④ ズームボタン	ズームボタンを押すと一定速度で電動ズームします。もう一度押すとズームを終了します。

- 📍
- ❑ 操作ボタン・ダイヤル設定 > 電動ズームレンズファンクション (Fn) 設定で、Z/F ボタンやズームボタンに別の機能を割り当てることもできます。
 - ❑ 操作ボタン・ダイヤル設定 > レンズズーム / フォーカス設定で、ズームボタンのズーム速度を変更できます。

無線通信で接続

カメラとスマートフォンやパソコンを無線で通信できます。無線通信の使用方法については、以下のサイトをご覧ください。

<http://fujifilm-dsc.com/wifi/>

スマートフォンと通信する

スマートフォンにアプリケーションをインストールする

カメラとスマートフォンを接続するためには、あらかじめ専用のアプリケーションをスマートフォンにインストールする必要があります。以下のウェブサイトをご覧ください。スマートフォンにアプリケーションをインストールしてください。

<https://app.fujifilm-dsc.com/>



 使用できるアプリケーションはスマートフォンのOSによって異なります。

カメラとスマートフォンを接続する

カメラとスマートフォンをペアリングして、Bluetooth® で接続します。

1 撮影画面でDISP/BACKボタンを長押しします。

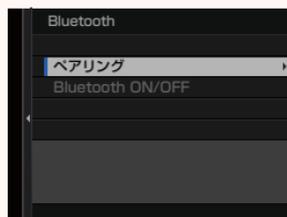


 再生画面で長押ししたときは、手順3に進みます。

2 Bluetoothを選び、MENU/OKボタンを押します。



3 ペアリングを選び、MENU/OKボタンを押します。



4 スマートフォンのアプリケーションを起動し、カメラとペアリングします。

詳しい手順は以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://app.fujifilm-dsc.com/>

ペアリングをすると、自動的にカメラとスマートフォンが Bluetooth で接続されます。カメラとスマートフォンが接続されると、カメラの表示画面にスマートフォンアイコンと白い Bluetooth アイコンが表示されます。



- 一度ペアリングを行うと、スマートフォンアプリケーションを起動するたびに自動的にカメラと接続します。
- スマートフォンと接続しないときは Bluetooth をオフにするとカメラの消費電力を抑えることができます。

スマートフォンアプリケーションを使用する

スマートフォンアプリケーションを使用して、次のようにスマートフォンに画像を転送できます。

 あらかじめ **Bluetooth/スマートフォン設定 > Bluetooth ON/OFF** を **ON** にしてください。

スマートフォンアプリケーションで選んで画像を転送する

スマートフォンアプリケーションで転送する画像を選んで、スマートフォンに画像を転送することができます。

 スマートフォンアプリケーションの詳細は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://app.fujifilm-dsc.com/>

撮影した画像を自動的に転送する

 **接続設定の Bluetooth/スマートフォン設定 > 撮影時 自動画像転送** を **ON** にすると、撮影した画像がペアリングしているスマートフォンに自動的に転送予約されます。

-   **接続設定の Bluetooth/スマートフォン設定 > Bluetooth ON/OFF** が **ON** で、**電源 OFF** 中の画像転送が **ON** のときは、カメラの電源がオフのときでも画像をペアリングされているスマートフォンに転送します。
-  **接続設定の Bluetooth/スマートフォン設定 > スマートフォン送信時**
 **圧縮** を **ON** にすると、転送する画像のサイズを圧縮して転送します。

再生メニューから画像を選んで転送する

画像転送予約 > コマ選択 で、選んだ画像を Bluetooth® でペアリングしているスマートフォンに転送できます。

パソコンに画像を保存する (FUJIFILM PC AutoSave)

カメラとパソコンは、無線 LAN (Wi-Fi) で接続できます。カメラとパソコンを接続するためにあらかじめパソコンへ専用のアプリケーションをインストールしてください。

FUJIFILM PC AutoSave

無線 LAN を使ってカメラからパソコンに画像を保存するには、保存先のパソコンにあらかじめ最新の PC アプリケーション「FUJIFILM PC AutoSave」をインストールして保存先を設定しておく必要があります。「FUJIFILM PC AutoSave」については以下のサイトをご覧ください。

http://app.fujifilm-dsc.com/jp/pc_autosave/

パソコンに画像を保存

再生メニュー > PC 保存で、無線 LAN を使ってカメラからパソコンに画像を保存できます。



別売アクセサリ

クリップオンフラッシュ EF-X500 : TTL 自動調光機能、マニュアル発光に対応した、最大ガイドナンバー 50 (ISO100・m) のクリップオンタイプのフラッシュです。同調速度を超えた高速シャッターに追従する FP (ハイスピードシンクロ) 発光や、富士フィルム光通信多灯システムのコマンダーフラッシュ、リモートフラッシュとしても使用できます。別売外部電源 EF-BP1 にも対応しています。

バッテリーパック EF-BP1 : EF-X500 用の外部バッテリーパックです。単 3 電池 8 本を搭載可能です。

クリップオンフラッシュ EF-60 : TTL 自動調光機能、マニュアル発光に対応した、最大ガイドナンバー 60 (ISO100・m) のクリップオンタイプのフラッシュです。同調速度を超えた高速シャッターに追従する FP (ハイスピードシンクロ) 発光や、別売ワイヤレスコマンダー EF-W1 をコマンダーとしたリモートフラッシュとしても使用できます。

クリップオンフラッシュ EF-42 : TTL 自動調光機能、マニュアル発光に対応した、最大ガイドナンバー 42 (ISO100・m) のクリップオンタイプのフラッシュです。

クリップオンフラッシュ EF-X20 : TTL 自動調光機能、マニュアル発光に対応した、最大ガイドナンバー 20 (ISO100・m) のクリップオンタイプのフラッシュです。

クリップオンフラッシュ EF-20 : TTL 自動調光機能のみに対応した、最大ガイドナンバー 20 (ISO100・m) のクリップオンタイプのフラッシュです。

ワイヤレスコマンダー EF-W1 : NAS* 無線通信方式に対応したフラッシュ用ワイヤレスコマンダーです。別売クリップオンフラッシュ EF-60 やニッシンジャパン株式会社の NAS 対応フラッシュと合わせて使用できます。

* NAS はニッシンジャパン株式会社の登録商標です。

三脚グリップ TG-BT1 : Bluetooth に対応し、グリップを握ったまま、動画・静止画の撮影や、対応する電動ズームレンズ使用時にズーム操作ができる三脚グリップです。

グリップベルト GB-001：本体に装着することでホールド感を高めます。ハンドグリップと組み合わせてお使いいただくことにより、さらに安定性が向上いたします。

スマートフォン用プリンター instax SHARE シリーズ：撮影した画像を無線 LAN で送信し、簡単にチェキフィルムにプリントできるプリンターです。

スマートフォン用プリンター instax Link シリーズ：Bluetooth 接続でペアリングして、撮影した画像を簡単にチェキフィルムにプリントできるプリンターです。

FUJIFILM

FUJIFILM Corporation

7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO 107-0052, JAPAN

<https://fujifilm-x.com>

